

とやま室内楽フェスティバル 講師（サントリーホール室内楽アカデミー・ファカルティ）

堤 剛（つみつよし/チェロ）

名実ともに日本を代表するチェリスト。桐朋学園で齋藤秀雄に師事。1961年インディアナ大学(アメリカ)に留学、ヤーノシュ・シュタルケルに師事。63年ミュンヘン国際コンクール第2位、カザルス国際コンクール第1位入賞。2009年秋の紫綬褒章を受章。13年文化功労者に選出。17年毎日音楽賞受賞。1988年より2006年までインディアナ大学の教授を、04年より13年まで桐朋学園大学学長を務めた。07年9月サントリーホール館長に就任。

磯村和英（いそむら かずひで/ヴァイオラ）

桐朋学園とジュリアード音楽院で学ぶ。1969年東京クワレットを結成し、ミュンヘン国際音楽コンクール第1位を受賞後、44年間にわたりニューヨークを拠点に世界各地で演奏活動を続けた。東京クワレットでの録音の受賞歴多数、個人としてもソロやソナタのCDをリリースする。2014年アメリカ・ヴィオラ協会よりキャリア・アチーブメント賞を授かる。現在は桐朋学園とマンハッタン音楽院で指導を行う。

集中ワークショップ受講生（サントリーホール室内楽アカデミー・フェロー）

弦楽四重奏：タレシア・カルテット

山田香子(やまだ かこ/ヴァイオリン）
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校および同大学を経て、同大学大学院修士課程を首席で修了、大学院アカンサ音楽賞を受賞。国内のコンクールにおいて、最高位受賞、および多数入賞。

大澤理菜子(おおさわ りなこ/ヴァイオリン）
第64回全日本学生音楽コンクール東京大会高校の部第3位。野村学芸財団奨学生。桐朋女子高等学校音楽科、東京藝術大学音楽学部を経て、現在同大学院修士課程2年在学中。

渡部咲耶(わたべ さくや/ヴァイオラ）
5歳よりヴァイオリンを始める。東京藝術大学入学時にヴァイオラに転向。同大学卒業時に同声会賞受賞。同大学院修士課程を首席で修了。サントリーホール室内楽アカデミー第3期修了。ヴァイオラを市坪俊彦に師事。

石崎美雨(いしぎ みう/チェロ）
8歳よりチェロを始める。第12回ビバホールチェロコンクール井上賞。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学音楽学部卒業時に同声会賞受賞。山崎伸子、中田有、増本麻理、中木健二に師事。

弦楽四重奏：クアルテット・トイトイ

三澤響果(みさわ きょうか/ヴァイオリン）
第66回全日本学生音楽コンクール全国大会第3位。2016年ウィーン国立音楽大学インターナショナルサマーアカデミー参加。現在、原田幸一郎に師事。桐朋学園大学リストディプロマコース2年。

菊野凜太郎(きのの りんたろう/ヴァイオリン）
5歳よりヴァイオリンを始める。向山敦子、森川ちひろに指導を受け、現在、辰日明子に師事。2017年度青山音楽財団奨学生。桐朋学園大学音楽学部に特待生として入学し、現在2年在籍。

山本一輝(やまもと いつき/ヴァイオラ）
18歳よりヴィオラに転向する。小澤征爾音楽塾、京都・国際音楽学生フェスティバル、調布国際音楽祭、ヴィオラスペースなどに出演。ヴァイオラを佐々木亮に師事。桐朋学園大学音楽学部ヴィオラ科4年在籍。

築地杏里(つきじ あんり/チェロ）
第71回全日本学生音楽コンクール全国大会第1位。あわせて日本放送協会賞、かんぼ生命奨励賞を受賞。桐朋学園室内楽演奏会に出演。現在、松波恵子に師事。桐朋学園大学音楽学部チェロ科4年在籍。

弦楽四重奏：カルテット・ポワリエ

宮川莉奈(みやがわりな/ヴァイオリン）
桐朋学園大学音楽学部を卒業し、現在桐朋オーケストラ・アカデミーに在籍。成績優秀者による

若杉知怜(わかすぎ ちさと/ヴァイオリン）
4歳よりヴァイオリンを始める。第24回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール第1位。小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVIに参加。現在、堀正文、漆原啓子に師事。桐朋学園大学音楽学部4年在籍。

佐川真理(さがわ まり/ヴァイオラ）
桐朋学園大学を経て、桐朋オーケストラ・アカデミー在籍中。第1回K室内楽コンクール優秀賞。これまでヴァイオリンを中村弓子、川崎牧子、山口裕之、漆原朝子、豊田弓乃に、現在ヴァイオラを佐々木亮に師事。

山梨浩子(やまなし ひろこ/チェロ）
桐朋学園大学音楽学部卒業。第70回全日本学生音楽コンクールチェロ部門、横浜市民賞。桐朋学園室内楽演奏会に多数出演。これまでにチェロを相澤陽子、齋藤章一、毛利伯郎に学ぶ。NHK交響楽団アカデミー生。

宮本有里(みやもと ゆり/ヴァイオリン）
徳島県出身。東京藝術大学を経て、同大学院修了。ヴァイオリンを漆原朝子、松原勝也に師事。これまでにクープラ音楽祭(イタリア)、マッティザー音楽祭(ドイツ)、PMFオーケストラ・アカデミーなどに参加。

山本 周(やまもと しゅう/ヴァイオラ）
桐朋学園大学を経て、同研究科修了。室内では、プロジェクトQ第12章、第13章、第4回国際音楽祭NIPPONなどに出演。ヴァイオリンを森川ちひろ、徳二男に、ヴァイオラを佐々木亮に師事。

松本亜優(まつもと あゆ/チェロ）
桐朋女子高等学校音楽科を経て、桐朋学園大学音楽学部卒業。第11回いしかわミュージックアカデミー奨励賞。第20回日本クラシック音楽コンクール弦楽器部門第3位。現在桐朋学園大学音楽学部嘱託演奏員。

ピアノ三重奏：トリオ・ムジカ

柳田茄那子(やなぎだ かなこ/ヴァイオリン）
東京藝術大学音楽学部に入学者、英国王立音楽院に留学しジョルジュ・バウクに師事、2016年首席卒業。第78回日本音楽コンクール入選。これまでに東京交響楽団、新日本フィルハーモニー交響楽団ほかと共演。

田辺純一(たなべ じゅんいち/チェロ）
東京藝術大学を経て同大学院修士課程修了。市川市新人演奏家コンクール優秀賞。毛利伯郎、アントニオ・メネセスのマスタークラスを受講、チェロを白神あき絵、伊藤耕司、菊地知也、向山佳絵子に師事。

若下真麻(いわした まあさ/ピアノ）
熊本県宇土市出身。東京藝術大学音楽学部ピアノ専攻、同大学大学院修士課程室内楽専攻を修了。器楽アンサンブルピアニスト、合唱ピアニストとして活動。デイサービスセンターや被災地での慰問演奏活動も行っている。

河野明敏(こうの あきとし/チェロ）
10歳よりチェロを始める。これまでに加治誠子、宮田浩久、上村昇、河野文昭に師事。京都市立芸術大学音楽学部を卒業し、現在東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程に在籍。

久保山菜摘(くぼやま なつみ/ピアノ）
2013年飯塚新人音楽コンクール第1位。16年ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。15年桐朋学園大学音楽部ピアノ科を首席で卒業し、桐朋学園大学研究科修了。ピアノを練木繁夫、二宮裕子に師事。

関 朋岳(せき ともたか/ヴァイオリン）
全日本学生音楽コンクール小学校の部、中学校の部東京大会第1位。東京音楽大学2年に特別特待奨学生として在学中。NHK交響楽団アカデミー生。現在、小林健次、神谷美千子、神尾真由子、原田幸一郎に師事。

中村詩子(なかむら しいこ/ヴィオラ）
13歳でヴァイオリンからヴィオラに転向。第25回・第27回日本クラシック音楽コンクール ヴィオラ部門において全国大会出場。大学1年次に小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVIIに参加。現在東京藝術大学2年在籍。

中村詩子(なかむら しいこ/ヴィオラ）
13歳でヴァイオリンからヴィオラに転向。第25回・第27回日本クラシック音楽コンクール ヴィオラ部門において全国大会出場。大学1年次に小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVIIに参加。現在東京藝術大学2年在籍。

牟田口遥香(むたぐち はるか/チェロ）
第69回全日本学生音楽コンクール高校の部第2位。第12回ビバホールチェロコンクール第2位。2017いしかわミュージックアカデミーIMA音楽賞。現在東京藝術大学音楽学部1年在学中、宗次徳二特待奨学生。

新井紗央理(あらい さおり/ヴァイオリン）
富山中部高等学校を経て東京音楽大学ヴァイオリン専攻卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。小澤真琴、進藤義武、中村静香に師事。

井上貴信(いのうえ たかのぶ/チェロ）
東京音楽大学付属高等学校、同大学を経て、同研究科を修了。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。松波恵子、堀了介、田中雅弘に師事。

大蔵彩瑛(おおくら さえ/ピアノ）
3歳よりピアノを始める。富山県立呉羽高等学校音楽コースを経て桐朋学園大学卒業。これまでに大野由加、竹内佳代、大坪亮子、川島伸達、田部京子に師事。現在桐朋学園大学院大学1年生。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

原田幸一郎（はらだ こういちろう/ヴァイオリン）

桐朋学園とジュリアード音楽院で学ぶ。1969年に東京クワレットを結成し、12年間第1ヴァイオリンを務めた。DGG、CBS、RCAなどに録音を残し、モントルー・ディスク大賞グランプリを受賞。グラミー賞にも数回にわたりノミネートされた。近年は指揮者としても活躍する他、教育方面にも力を注ぎ、門下生には数多くの国際コンクール入賞者がいる。現在、桐朋学園大学教授、東京音楽大学特任教授。マンハッタン音楽院のファカルティとして後進の指導にあたる。

毛利伯郎（もうり はくろう/チェロ）

10歳よりチェロを始め、桐朋学園、ジュリアード音楽院で学ぶ。在学中より、ニューヨークを中心にアメリカ、ヨーロッパの各地で、室内楽やソロなど多彩な活動を展開。1985年に帰国。2015年まで読売日本交響楽団ソロ・チェリストを務めたほか、東京ピアノ・トリオ、桐五重奏団、水戸カルテット、その他多くのシリーズのメンバーまたはゲストとして出演し、好評を博している。東京音楽大学各員教授、桐朋学園大学教授。

若下真麻(いわした まあさ/ピアノ）
熊本県宇土市出身。東京藝術大学音楽学部ピアノ専攻、同大学大学院修士課程室内楽専攻を修了。器楽アンサンブルピアニスト、合唱ピアニストとして活動。デイサービスセンターや被災地での慰問演奏活動も行っている。

河野明敏(こうの あきとし/チェロ）
10歳よりチェロを始める。これまでに加治誠子、宮田浩久、上村昇、河野文昭に師事。京都市立芸術大学音楽学部を卒業し、現在東京藝術大学大学院音楽研究科修士課程に在籍。

久保山菜摘(くぼやま なつみ/ピアノ）
2013年飯塚新人音楽コンクール第1位。16年ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクール第1位。15年桐朋学園大学音楽部ピアノ科を首席で卒業し、桐朋学園大学研究科修了。ピアノを練木繁夫、二宮裕子に師事。

関 朋岳(せき ともたか/ヴァイオリン）
全日本学生音楽コンクール小学校の部、中学校の部東京大会第1位。東京音楽大学2年に特別特待奨学生として在学中。NHK交響楽団アカデミー生。現在、小林健次、神谷美千子、神尾真由子、原田幸一郎に師事。

中村詩子(なかむら しいこ/ヴィオラ）
13歳でヴァイオリンからヴィオラに転向。第25回・第27回日本クラシック音楽コンクール ヴィオラ部門において全国大会出場。大学1年次に小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクトXVIIに参加。現在東京藝術大学2年在籍。

牟田口遥香(むたぐち はるか/チェロ）
第69回全日本学生音楽コンクール高校の部第2位。第12回ビバホールチェロコンクール第2位。2017いしかわミュージックアカデミーIMA音楽賞。現在東京藝術大学音楽学部1年在学中、宗次徳二特待奨学生。

新井紗央理(あらい さおり/ヴァイオリン）
富山中部高等学校を経て東京音楽大学ヴァイオリン専攻卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。小澤真琴、進藤義武、中村静香に師事。

井上貴信(いのうえ たかのぶ/チェロ）
東京音楽大学付属高等学校、同大学を経て、同研究科を修了。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。松波恵子、堀了介、田中雅弘に師事。

大蔵彩瑛(おおくら さえ/ピアノ）
3歳よりピアノを始める。富山県立呉羽高等学校音楽コースを経て桐朋学園大学卒業。これまでに大野由加、竹内佳代、大坪亮子、川島伸達、田部京子に師事。現在桐朋学園大学院大学1年生。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

池田菊衛（いけだ きくえい/ヴァイオリン）

鷲見三郎、ジョセフ・ギンゴールド、ナタン・ミルスタイン、齋藤秀雄、ドロシー・ディレイ、ジュリアード弦楽四重奏団に師事。東京クワレット第2ヴァイオリン(1974～2013)。元イェール大学教授。現在ニューヨーク大学、洗足学園で教鞭を執る。録音は40枚以上を数え、グラミー賞に7回ノミネートされ、ドイツ Stern賞、外務大臣表彰を始め数多くの賞を受けている。

花田和加子（はなだわかこ/ヴァイオリン）

英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

集中ワークショップ受講生（富山ゆかりの若手アーティスト）

ピアノ三重奏：スピカ・トリオ

渋谷優花(しぶや ゆか/ヴァイオリン）
桐朋学園大学院大学修了。東京交響楽団や日本センチュリー交響楽団等との共演やリサイタルなど積極的な活動を行っている。桐朋学園大学附属「子どものための音楽教室」富山教室ヴァイオリン科非常勤講師。

西牧佳奈子(にしまさ かなこ/チェロ）
桐朋学園大学院大学修了。名古屋アンサンブルフェスタin宗次ホールでグランプリ受賞(弦楽四重奏)。桐朋学園大学附属「子どものための音楽教室」非常勤講師。

中川佳美(なかがわ よしみ/ピアノ）
桐朋学園大学院大学、ドイツ国立マンハイム音楽大学大学院修了。2015年アレクサンドリア国際ピアノコンクール第1位受賞。富山を拠点にソロや伴奏などで積極的に活動を行う。

西尾安梨沙(にしお ありさ/ヴァイオリン）
京都市立京都堀川音楽高校を経て、京都市立芸術大学音楽学部、同大学院音楽研究科修士課程器楽専攻卒業。2017・18年小澤征爾音楽塾オペラ・プロジェクト、セイジ・オザワ松本フェスティバルに参加。

大熊勇希(おおくま ゆうき/チェロ）
京都市立芸術大学卒業後、チュールリッヒ芸術大学に留学し2018年6月に卒業。第2回いかるが音楽コンクール音大生の部1位。スイス・ビュエンス国際夏季音楽アカデミーで、ウェン・シン・ヤンのマスタークラスを受講。

塚田尚吾(つかだ しょうご/ピアノ）
富山中部高卒。京都市立芸術大学を首席で卒業し、同大学大学院修了。第30回京都芸術祭音楽部門新人賞受賞。富山県新人演奏会にて富山県知事賞及び北日本新聞音楽奨励賞を受賞。16、17年度宗次エンジェル基金／公益社団法人日本演奏連盟新進演奏家国内奨学金奨学生。

新井紗央理(あらい さおり/ヴァイオリン）
富山中部高等学校を経て東京音楽大学ヴァイオリン専攻卒業。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。小澤真琴、進藤義武、中村静香に師事。

井上貴信(いのうえ たかのぶ/チェロ）
東京音楽大学付属高等学校、同大学を経て、同研究科を修了。桐朋オーケストラ・アカデミー研修課程修了。松波恵子、堀了介、田中雅弘に師事。

大蔵彩瑛(おおくら さえ/ピアノ）
3歳よりピアノを始める。富山県立呉羽高等学校音楽コースを経て桐朋学園大学卒業。これまでに大野由加、竹内佳代、大坪亮子、川島伸達、田部京子に師事。現在桐朋学園大学院大学1年生。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

花田和加子(はなだわかこ/ヴァイオリン）
英国オックスフォード大学音楽学部卒業。東京藝術大学大学院修士課程を修了。1999年度村松賞受賞、アンサンブル東風、アンサンブル・ノマドなどのメンバーとして古典から現代まで幅広いレパートリーで演奏活動を行っている。東京藝術大学、桐朋学園芸術短期大学非常勤講師を務め、(財)地域創造公共ホール音楽活性化事業コーディネーターとして地方都市の公共ホール音楽活性化事業にも携わる。

とやま室内楽フェスティバル 2018

若い音楽家たちが躍動し、アンサンブルの響きが花開く“実りの秋”



コンサート一覧

11/7 水
18:30 ～ **富山県美術館 2F ホワイエ**
要整理券

11/8 木
14:30 ～ **高岡文化ホール 多目的小ホール**
19:00 ～ **富山市民プラザ アンサンブルホール**
要整理券

11/10 土
14:00 ～ **魚津埋没林博物館 エントランスホール**
17:00 ～ **高志の国文学館 ライブラリーコーナー**

11/11 日
10:30 ～ **ギャルリ・ミレー 展示室**
要整理券
15:00 ～ **北陸電力エネルギー科学館 ワンダー・ラボ**

11/12 月
14:00 ～ **新川文化ホール 小ホール**

11/16 金
18:30 ～ **TOYAMAキラリ 2F ロビー**

とやま室内楽フェスティバル実行委員会
〒930-0006 富山市新緑曲輪4番18号 富山県民会館内
076-423-7159（受付時間 平日 10:00～17:00）

info@chambermusic-toyama.jp
http://www.chambermusic-toyama.jp

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山

県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木

繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。

とやま室内楽フェスティバルは、若手室内楽演奏家を育成し、その成果を富山県の音楽芸術の振興に活かす、国内でも特色ある音楽祭です。サントリーホールの館長で、アカデミー・ディレクターの堤剛を筆頭に、講師の原田幸一郎、池田菊衛、磯村和英、毛利伯郎、練木繁夫、花田和加子が若い音楽家たちを指導し、集中ワークショップを受けた受講生によるコンサートなどを開催します。多くの皆さまのご来場をお待ちしています。